

令和 8 年度 救助服 購入「仕様書」

この仕様書は、志太広域事務組合志太消防本部が令和 8 年度に購入する高度用救助服及び消防救助隊用救助服について必要な事項を定める。

- | | | |
|---|------|---|
| 1 | 品 名 | 高度用救助服
消防救助隊用救助服 |
| 2 | 規 格 | 高度用救助服仕様書及び消防救助隊用救助服仕様書のとおり |
| 3 | 数 量 | 高度用救助服 25 着
消防救助隊用救助服 5 着 |
| 4 | サイズ | 各個人採寸し、個人仕立てのものとする。 |
| 5 | 納入期限 | 令和 8 年 12 月 18 日（金）
※但し、可能な限り早期納入に努めること。 |
| 6 | 納入場所 | 志太広域事務組合 志太消防本部 藤枝消防署
（藤枝市稲川 200 番地の 1） |
| 7 | その他 | 検収後であっても、生地、付属品及び寸法等縫製上の欠陥が認められた時は、受注者の責任とし無償で修理または交換すること。また、本仕様書に明記無き事項については、双方の協議により決定する。 |

担当：志太広域事務組合志太消防本部
藤枝消防署 救助担当 望月悠玄
住所：静岡県藤枝市稲川 200 番地の 1
電話：054-641-1878

高度用救助服仕様書

志太広域事務組合志太消防本部

1. 総則

この仕様書は、志太広域事務組合志太消防本部における高度救助隊の救助服(上衣・下衣)について定める。

2. 条件

- (1) 当救助服の製作に要する費用は、契約金額のとおりとする。
- (2) 使用素材はすべて良質なものを使用するものとし、特に紡績糸は糸ムラ、織りキズ、ムラなどないもの、また、織上りは均正で、織りキズ、糸節、汚れなど欠点のないものを使用しなければならない。
- (3) 縫製については、各部の縫い合せ部はすべて優良で縫いとび、縫い外れ、その他の欠陥がないよう十分配慮し行わなければならない。
又仕様書に記載なき事項については、双方の協議により決定する。
- (4) 製品の納入に際しては、ビニール袋により包装しサイズが確認できるよう納品すること。
- (5) この仕様書に疑義を生じたときは、担当部署の指示を受けなければならない。
- (6) 採寸については、各人によりサイズを決定するものとする。また、サイズ表にない寸法については、担当部署と協議の上決定する。
- (7) 仕様書内縫製上の数値は全て約表記とする。

3. 品名及び数量

救助服上衣 25 着

救助服下衣 25 着

4. 納期

令和8年12月18日

5. 納品場所

志太広域事務組合志太消防本部藤枝消防署（静岡県藤枝市稲川 200-1）

6. 形式

(1) 上衣

前立てファスナー(衿先ジップアップ)、脇下ベンチレーション、左右胸ファスナー付きポケット、肘刺し子付き、袖口ファスナー水かき付き、前後身頃切り替え部・肩部刺し子加工、右胸階級章台、左胸名札台、背中刺繍

(2) 下衣

前立てファスナー、ベルトループ5本付き、両サイドファスナー付アウトポケット 膝・脇・後身・股下部刺し子加工

7. 材料

(1) 生地

ア. 素材

厚手／東レ 難燃ストレッチツイル 参考：NX4040R

イ. 混紡率

メタ系アラミド 94% パラ系アラミド 4% ポリウレタン 2%

導電性繊維混入

ウ. 色相

BOR（指定色）

エ. ストレッチ性

13%以上とする。

(2) 配色生地

ア. 素材

厚手／東レ 難燃ストレッチツイル 参考：S2412TS

イ. 混紡率

メタ系アライド 73% パラ系アラミド 5% 難燃ストレッチ 20%

ポリウレタン 2% 導電性繊維使用

ウ. 色相

NTB（指定色）

エ. ストレッチ性

13%以上とする。

オ. 配色箇所

衿トリミング部分、前ヨーク表裏、背ヨーク表裏、カーゴポケットマチ部分

(3) 資材

品名	規格	使用箇所
芯地	接着芯地	衿、肩章、カフス、見返し、玉縁
ファスナー YKK 製	・ 金属製 6.2 cm～7.0 cm 1.3 cm・1.4 cm 1.7 cm 1.4 cm～2.2 cm	上衣前合わせ ※サイズにより変更 胸ポケット ※サイズにより変更 袖口、脇ポケット 下衣前合わせ ※サイズにより変更
面ファスナー（B面）	指定型	階級章台・名札台・ワッペン台
前カン	金属	下衣帯前合わせ中心
腰裏 滑り止め付	7.0 mm 巾	下衣腰裏
品質表示	メーカー規格	上衣、下衣

8. 縫製条件

ア. 針 数

3 cm 間で地縫いは 1 2 針以上、飾り縫いは 1 2 針以上、オーバーロックは 8 針以上とする。

イ. 穴かがり

ネムリ穴とする。

ウ. ボタン付け

機械付け、又は手付けとする。

手付けは 2 本の糸を 1 個の穴に 3 ～ 4 回通し根巻きは 3 回以上とする。

エ. 裁 縫

糸調子は上下とも、ツレ・タルミのないようにし、返し針を完全にすること。

縫い糸は同色のアラミド糸を使用し、糸始末は丁寧に行うこと。

オ. デザイン

立体構造のものとする。

9. 縫製要領

(1) 上衣

ア. 衿

裏衿腰部分にステッチを 9 本かけ衿腰より衿端にはジグザグステッチをかけ、8 本ステッチをかけた半月型の当て布を衿中央下部に縫い付ける。表衿と縫い合わせ、周囲にダブルステッチをかける。

衿・前端にファスナーを前身頃から続けて付ける。裏衿側は突合せとし、ファスナーのムシを見せないように付け、表衿側も顎部保護の為、ムシを見せないようにして付ける。

イ. 前身頃

切り替え部分に表地を 2 枚重ねし、刺し子加工する。

前立ては見返しと縫い合わせる時、ファスナーを付ける。

表面は突合せとしファスナーのムシを見せないように付け、見返し側も同様とする。

ファスナー端の見返し側よりダブルステッチを裾までかけ、下ファスナー止まり位置に門止めをする。袖ぐり、脇切り替え部分にはダブルステッチをかける。

ウ. 胸ポケット

左右の胸に口の長さ約 1 4 cm の両玉縁ファスナー付のポケットを付ける。

口の周囲にステッチをかけ、口の両端は返し縫いをし、ファスナーは閉じて外側とする。

ポケット周囲は二つ折りし、ダブルステッチを表面まで出るように縫い止める。

左胸ポケット内の脇側に 4 cm × 5 cm のペン差し用ループ(2 本用)を付け、ポケット裏側に 2.5 cm × 7.5 cm (2 本) の警笛吊用ループを付け、6 cm 下に 6.5 cm × 7 cm の警笛入れ袋を付ける。

エ. 階級章台・名札台

右胸ポケット上部に面ファスナー (B 面) を取り付ける。

左胸ポケット上部に面ファスナー (B 面) を取り付ける。

オ. 後身頃

後身頃は肩ヨークと縫い合わせ、脇側は脇身頃と縫い合わせダブルステッチを後身頃側にかける。
衿付位置から幅23cmまで表地を2枚重ねし、刺し子加工する。
背部に指定デザインの刺繍で名入れをする。(別図参照)

カ. 脇身頃

脇身頃下側布と袖下続きの上側布を袖下で重ね、上下を離し前後脇線で縫い合わせ、ベンチレーションホール(通気口)を設ける。
脇下側布の上端先はオーバーロックの二つ折り始末しダブルステッチをかけ、上側布の下端先は三つ折り始末しダブルステッチをかける。前後身頃に袖上、袖下を縫い合わせ、身頃側にダブルステッチをかける。

キ. 袖、ワッペン台

4枚袖のカフス無し袖先まで続き袖とする。袖口に長さ17cmのファスナーを設ける。
袖下縫いは脇線から続けてインターロック始末、又は地縫いとオーバーロック始末とする。
袖開きは玉縁ファスナー仕様とし、袖先まで水かきを付ける。
立体を持たせる為に袖付け根後部にダーツをとる事とする。
左袖肩付根よりより8cm下に指定のワッペン台を縫い付ける。

ク. 肘刺し子

左右の肘に当て布を切り替え式とする。

ケ. 裾

シャツ型とし、三つ折り始末しステッチで押さえる。

コ. 片布・サイズ表示・品質表示

片布は左胸ポケット位置の身頃裏面に付け、下にサイズ表示・品質表示を挟む。

サ. 衿吊り

後中心衿ぐりに挟む。

シ. 警告表示

胸ポケット位置の身頃裏側に付ける。

(2) 下衣

ア. 前

ウエスト続きの身頃とし、ウエストから膝上までと膝下で2ヶ所切り替え、表地2枚を重ね、刺し子加工をする。ファスナー下から裾まで切り替え、前身頃側にダブルステッチをかける。

イ. 前立て

左上前立てに芯を貼り、4cm幅と6mm幅の飾りステッチで押さえ左上前ファスナー開き止まり位置は小丸にし、ミシン門止めをする。見返し奥の裁ち目は芯と共にオーバーロック始末をする。右前ファスナー下に持ち出し布を付け、身頃と持ち出し布のはぎ目にファスナーを挟みコバステッチをかける。
持ち出し布は表裏共に表地とし、見返し側の奥端はオーバーロック始末をする。

ウ. 膝当て

表地 2 枚を重ね刺し子加工し、周囲をダブルステッチで付ける。

エ. 内股

前ファスナーから前切り替え線の臀部下位置までの上部に刺し子加工をした布をダブルステッチで付ける。

オ. 後

後身はウエストより裾まで切り替え、ダブルステッチで押さえる。

後中心ベルトループ下から切り替え、刺し子加工を施した表地を重ねダブルステッチで押さえる。

後尻部分の切り替えに刺し子加工をした表地を臀部下まで重ね、ダブルステッチで押さえる。

カ. ウエスト

ウエスト内側はマーベルト仕様とし、上端にステッチをかけ、更に下へ約 3.5 cm 幅のステッチをウエスト一周かける。

キ. ベルトループ

ベルトループ幅 9 cm、通し幅 6 cm、ループの両端にコバステッチをかける。

左右の前切り替え位置・後切り替え位置に 4 本付け、上端は 5 mm 下げて縫い、下側はダブルステッチで身頃に縫い止める。後中心のループ幅 10 cm、通し幅中心で 6 cm、両端にコバステッチをかけ下端は剣先型とする。上端は 5 mm 下げて縫い、下側は剣先に合わせて三角形にコバステッチで縫い止める。

ク. アウトポケット

左右脇アウトポケットの幅 21 cm、長さ 22 cm、左右にマチ布を付ける。

ポケット口はファスナー開き 17 cm の突合せとし、玉縁布は配色で上下端はコバステッチをかける。

ケ. 脇

前後身頃の切り替え部分、臀部下あたりまで刺し子加工を施した布をダブルステッチで付ける。

コ. 尻縫い

左後身側へ片倒しをし、ダブルステッチをかける。

サ. 裾

絞り紐引っ掛けゴム仕様とする。

シ. 片布

片布は左脇アウトポケット位置の裏側に付け、下にサイズ表示・品質表示を挟む。

ス. 警告表示

アウトポケット位置の裏側に付ける。

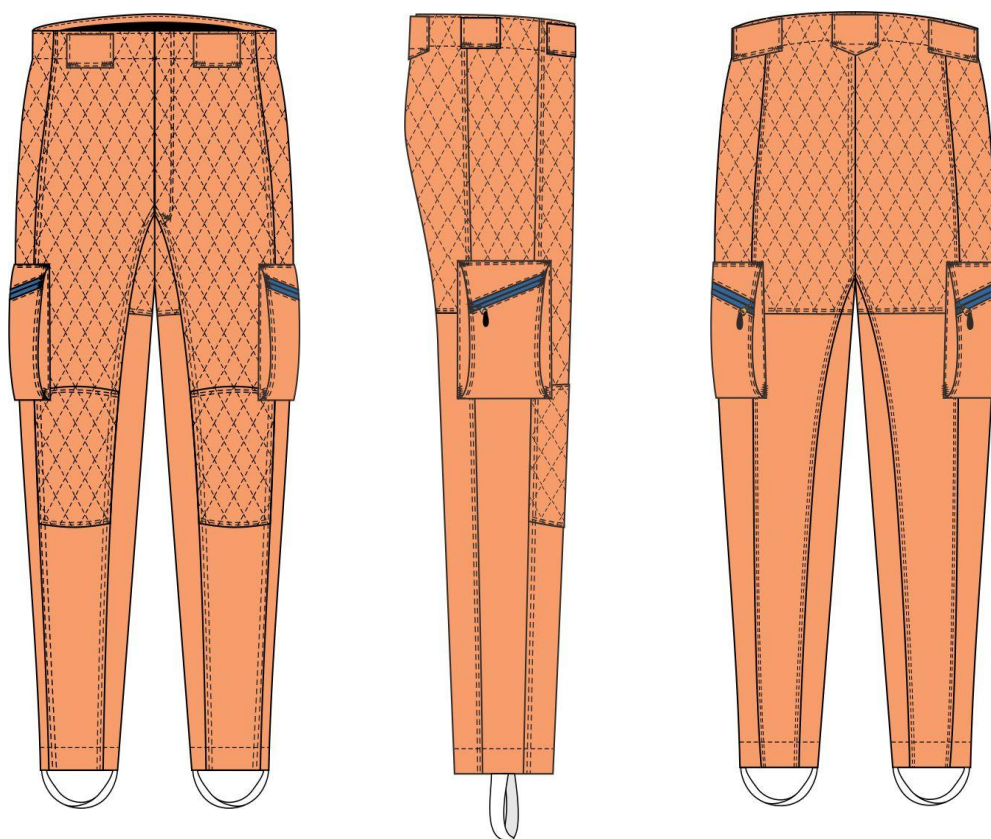
10. サイズ表(単位：cm)

部位 サイズ	着 丈	胸 囲	胴 囲	衿 丈	ウエスト	ヒップ	渡り巾	股下
SS	73	97	95	77	71	96	32	採寸による
S	73	101	99	79	75	100	33	
M	75	105	103	81	79	104	34	
L	77	111	109	84	83	108	36	
LL	79	117	115	86	87	112	37	
3L	81	123	121	89	91	116	38	
4L	81	129	127	91	95	120	40	
5L	81	135	133	94	99	124	41	

【上衣】



【下衣】



【刺繍デザイン】

オレンジ文字：タタミ刺繍

W330mm×H110mm



消防救助隊用救助服仕様書

志太広域事務組合志太消防本部

1. 総則

この仕様書は、志太広域事務組合志太消防本部における消防救助隊用の救助服(上衣・下衣)について定める。

2. 条件

- (1) 当救助服の製作に要する費用は、契約金額のとおりとする。
- (2) 使用素材はすべて良質なものを使用するものとし、特に紡績糸は糸ムラ、織りキズ、ムラなどないもの、また、織上りは均正で、織りキズ、糸節、汚れなど欠点のないものを使用しなければならない。
- (3) 縫製については、各部の縫い合せ部はすべて優良で縫いとび、縫い外れ、その他の欠陥がないよう十分配慮し行わなければならない。
又仕様書に記載なき事項については双方の協議により決定する。
- (4) 製品の納入に際しては、ビニール袋により包装しサイズが確認できるよう納品すること。
- (5) この仕様書に疑義が生じたときは、担当部署の指示を受けなければならない。
- (6) 採寸については、各人によりサイズを決定するものとする。また、サイズ表にない寸法については、担当部署と協議の上決定する。
- (7) 仕様書内縫製上の数値は全て約表記とする。

3. 品名及び数量

救助服上衣 5 着 参考商品：NX 4 8 4 8 T S B (肩章型)

救助服下衣 5 着 参考商品：NX 4 8 4 8 P O

4. 納期

令和 8 年 12 月 18 日

5. 納品場所

志太広域事務組合志太消防本部 藤枝消防署(静岡県藤枝市稲川 200-1)

6. 形式

(1) 上衣

前立てファスナー(衿先ジップアップ)、脇下ベンチレーション、左右胸ファスナー付きアウトポケット、肘刺し子付き、袖口ファスナー水かき付き、前後身頃切り替え部・肩部刺し子加工、右胸階級章台、左胸名札台、左胸刺繍入り、背部名入り

(2) 下衣

前立てファスナー、ベルトループ5本付き、両サイドファスナー付アウトポケット 膝・脇・後身・股下部刺し子加工、裾絞り紐引っ掛けゴム付き

7. 材料

(1) 生地

ア. 素 材

薄手／東レ 難燃ストレッチツイル 参考：NX4848R

イ. 混紡率

メタ系アラミド 94% パラ系アラミド 4% ポリウレタン 2%

導電性繊維混入

ウ. 色 相

BOR（指定色）

エ. ストレッチ性

13%以上とする。

(2) 資材

品名	規格	使用箇所
芯地	接着芯地	衿、肩章、カフス、見返し、玉縁
ファスナー YKK 製	・金属製 6.2cm～7.0cm 1.3cm・1.4cm 1.7cm 1.4cm～2.2cm	上衣前合わせ ※サイズにより変更 胸ポケット ※サイズにより変更 袖口、脇ポケット 下衣前合わせ ※サイズにより変更
面ファスナー（A面）		
面ファスナー（B面）	指定型	階級章台、名札台
前カン	金属	下衣帯前合わせ中心
腰裏 滑り止め付	7.0mm 巾	下衣腰裏
丸紐	綿	裾絞り
オペロン平ゴム	2cm	裾渡りゴム
品質表示	メーカー規格	上衣、下衣

8. 縫製条件

ア. 針 数

3 cm 間で地縫いは12針以上、飾り縫いは12針以上、オーバーロックは8針以上とする。

イ. 穴かがり

ネムリ穴とする。

ウ. ボタン付け

機械付け、又は手付けとする。

手付けは2本の糸を1個の穴に3～4回通し根巻きは3回以上とする。

エ. 裁 縫

糸調子は上下とも、ツレ・タルミのないようにし、返し針を完全にすること。

縫い糸は同色のアラミド糸を使用し、糸始末は丁寧に行うこと。

オ. デザイン

立体構造のものとする。

9. 縫製要領

(1) 上衣

ア. 衿

裏衿腰部分にステッチを9本かけ衿腰より衿端にはジグザグステッチをかけ、8本ステッチをかけた半月型の当て布を衿中央下部に縫い付ける。表衿と縫い合わせ、周囲にダブルステッチをかける。

衿・前端にファスナーを前身頃から続けて付ける。裏衿側は突合せとし、ファスナーのムシを見せないように付け、表衿側も顎部保護の為、ムシを見せないようにして付ける。

イ. 前身頃

切り替え部分に表地を2枚重ねし、刺し子加工する。

前立ては見返しと縫い合わせる時、ファスナーを付ける。

表面は突合せとしファスナーのムシを見せないように付け、見返し側も同様とする。

ファスナー端の見返し側よりダブルステッチを裾までかけ、下ファスナー止まり位置に門止めをする。袖ぐり、脇切り替え部分にはダブルステッチをかける。

ウ. 胸ポケット

左右の胸に口の長さ14cmの両玉縁ファスナー付のアウトポケットを付ける。

口の周囲にステッチをかけ、口の両端は返し縫いをし、ファスナーは閉じて内側とする。

ポケット周囲は二つ折りし、ダブルステッチを表面まで出るように縫い止める。

エ. 階級章台、名札台

右胸ポケット上部に幅2.5cm×長さ4cmの面ファスナー（B面）を取り付ける。

左胸ポケット上部に幅3cm×長さ5cmの面ファスナー（B面）を取り付ける。

オ. 肩章

幅5cm、長さ13cm、衿ぐり側は剣型の釦止めとする。付け位置から5cmの位置でクロスステッチをかけ、前身頃後身頃のステッチ沿いに縫い付ける。

カ. 後身頃、背中プリント

後身頃は肩ヨークと縫い合わせ、脇側は脇身頃と縫い合わせダブルステッチを後身頃側にかける。

衿付位置から幅 2.5 cm まで表地を 2 枚重ねし、刺し子加工する。

背ヨークに指定デザインでシルクプリントする。＊別図参照

キ. 脇身頃

脇身頃下側布と袖下続きの上側布を袖下で重ね、上下を離し前後脇線で縫い合わせ、ベンチレーションホール(通気口)を設ける。

脇下側布の上端先はオーバーロックの二つ折り始末しダブルステッチをかけ、上側布の下端先は三つ折り始末しダブルステッチをかける。前後身頃に袖上、袖下を縫い合わせ、身頃側にダブルステッチをかける。

ク. 袖

2 枚袖のカフス幅 6 cm 付きとする。袖口に 2 本タックを取り、長さ 1.7 cm のファスナーを設ける。袖下縫いは脇線から続けてインターロック始末、又は地縫いとオーバーロック始末とする。

カフス付け内側始末は、折り曲げ、カフス付け側にコバステッチと 6 mm 幅のダブルステッチをかける。袖開きは玉縁ファスナー仕様とし、袖口カフス手前まで水かきを付ける。

立体を持たせる為に袖付け根後部にダーツをとる事とする。

ケ. 肘刺し子

左右の肘に当て布をダブルステッチで縫い止める。

コ. 裾

シャツ型とし、三つ折り始末しステッチで押さえる。

サ. 片布・サイズ表示・品質表示

片布は左胸ポケット位置の身頃裏面に付け、下にサイズ表示・品質表示を挟む。

シ. 衿吊り

後中心衿ぐりに挟む。

ス. 警告表示

胸ポケット位置の身頃裏側に付ける。

セ. 左胸刺繍

左胸名札台上に「志太消防本部」と黒文字で刺繍を入れる。

(2) 下衣

ア. 前

ウエスト続きの身頃とし、ウエストから膝上までと膝下で 2 ヶ所切り替え、表地 2 枚を重ね刺し子加工をする。ファスナー下から裾まで切り替え、前身頃側にダブルステッチをかける。

イ. 前立て

左上前立てに芯を貼り、4 cm 幅と 6 mm 幅の飾りステッチで押さえ左上前ファスナー開止まり位置は小丸にし、ミシン門止めをする。見返し奥の裁ち目は芯と共にオーバーロック始末をする。右前ファスナー下に持ち出し布を付け、身頃と持ち出し布のはぎ目にファスナーを挟み

コバステッチをかける。

持ち出し布は表裏共に表地とし、見返し側の奥端はオーバーロック始末をする。

ウ．膝当て

表地 2 枚を重ね刺し子加工し、周囲をダブルステッチで付ける。

エ．内股

前ファスナーから前切り替え線の臀部下位置までの上部に刺し子加工をした布をダブルステッチで付ける。

オ．後

後身はウエストより裾まで切り替え、ダブルステッチで押さえる。

後中心ベルトループ下から切り替え、刺し子加工を施した表地を重ね、ダブルステッチで押さえる。

後尻部分の切り替えに刺し子加工をした表地を臀部下まで重ね、ダブルステッチで押さえる。

カ．ウエスト

ウエスト内側はマーベルト仕様とし、上端にステッチをかけ、更に下へ約 3.5 cm 幅のステッチをウエスト一周かける。

キ．ベルトループ

ベルトループ幅 9 cm、通し幅 6 cm、ループの両端にコバステッチをかける。

左右の前切り替え位置・後切り替え位置に 4 本付け、上端は 5 mm 下げて縫い、下側はダブルステッチで身頃に縫い止める。後中心のループ幅 10 cm、通し幅中心で 6 cm、両端にコバステッチをかけ下端は剣先型とする。上端は 5 mm 下げて縫い、下側は剣先に合わせて三角形にコバステッチで縫い止める。

左右脇ループ下の前方へ幅 1.5 cm×長さ 2 cm の小ループを設ける。

ク．アウトポケット

左右脇アウトポケットの幅 21 cm、長さ 22 cm、左右にマチ布を付ける。

ポケット口はファスナー開き 17 cm の突合せとし、玉縁の上下端はコバステッチをかける。

ケ．脇

前後身頃の切り替え部分、臀部下あたりまで刺し子加工を施した布をダブルステッチで付ける。

コ．尻縫い

左後身側へ片倒しをし、ダブルステッチをかける。

サ．裾

絞り紐引っ掛けゴム仕様とする。

シ．片布

片布は左脇アウトポケット位置の裏側に付け、下にサイズ表示・品質表示を挟む。

ス．警告表示

アウトポケット位置の裏側に付ける。

10. サイズ表(単位：cm)

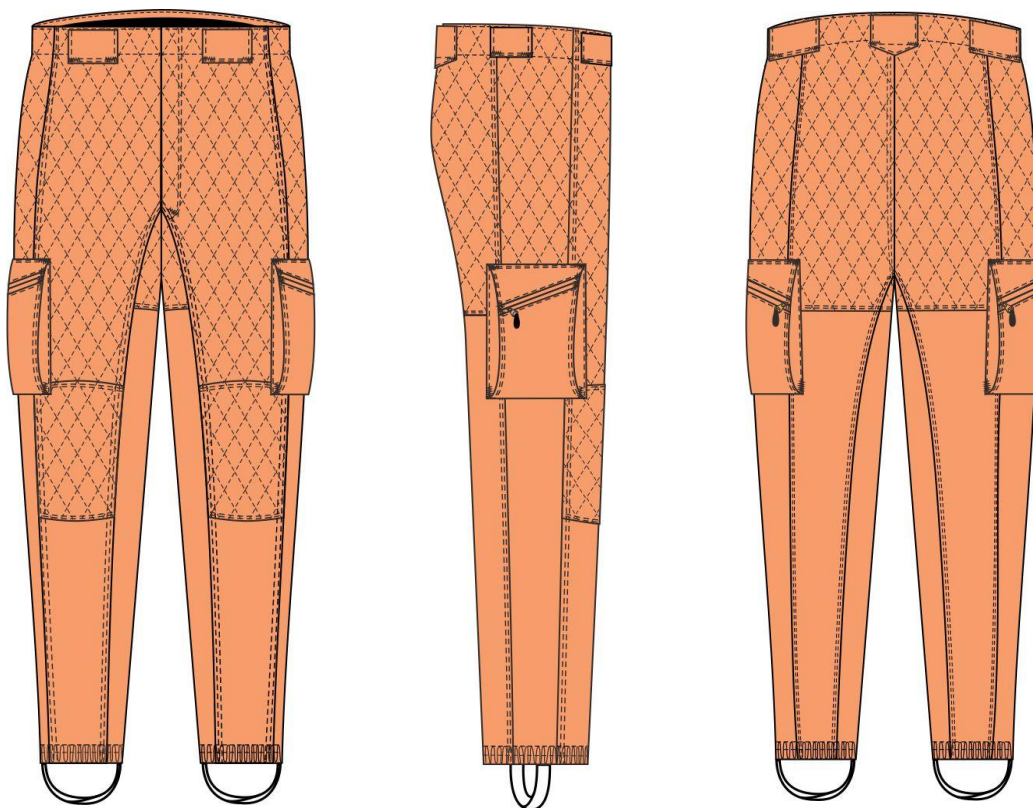
部位 サイズ	着 丈	胸 囲	胴 囲	衿 丈	ウエスト	ヒップ	渡り巾	股下
SS	73	97	95	77	71	96	32	採寸 による
S	73	101	99	79	75	100	33	
M	75	105	103	81	79	104	34	
L	77	111	109	84	83	108	36	
LL	79	117	115	86	87	112	37	
3L	81	123	121	89	91	116	38	
4L	81	129	127	91	95	120	40	
5L	81	135	133	94	99	124	41	

1 1. デザイン図

【上衣】



【下衣】



【プリントデザイン】

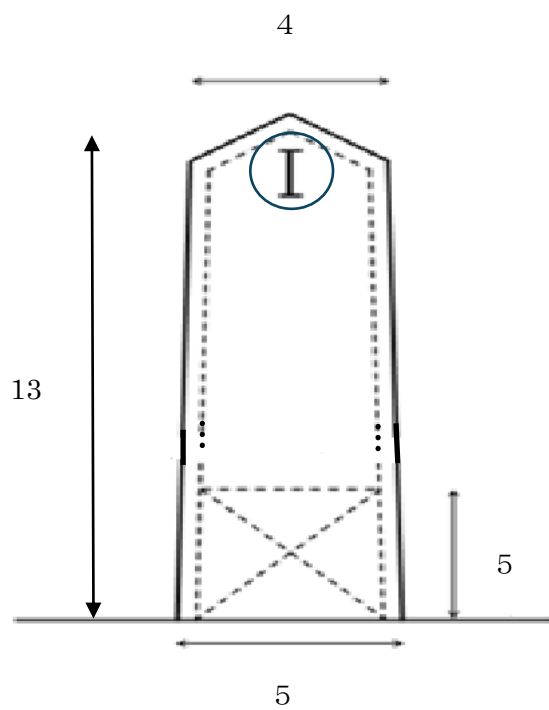
黒色文字：シルクプリント

W330mm×H110mm



【肩章】

単位：cm



物 品 売 買 契 約 書

- 1 物 品 名 令和8年度 救助服 購入
- 2 仕様(規格) 別紙仕様書のとおり
- 3 数 量 別紙仕様書のとおり
- 4 契 約 金 額 ¥
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 ¥)
- 5 引 渡 期 限 令和8年12月18日(金)
- 6 引 渡 場 所 志太広域事務組合 志太消防本部 藤枝消防署
- 7 契約保証金 免除(焼津市契約規則第26条第2項第 号 該当)
- 8 支 払 方 法 納品後一括払い(銀行口座振込)
- 9 支 払 時 期 請求書受理後30日以内

上記物品売買の実施について、発注者と受注者とはおののおの対等な立場における合意に基づいて、上記事項及び物品売買契約条項を厳守し契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

この契約の証として本書2通を作成し、当事者記名押印の上、各自1通を保有する。

年 月 日

発注者 志太広域事務組合
管理者 焼津市長 中野弘道 (印)

受注者 住 所
商 号
氏 名 (印)

志太広域事務組合物品売買契約条項

(総則)

第1条 発注者及び受注者は、売買契約書記載の物品（以下「契約物品」という。）の売買契約に関し、売買契約書に定めるもののほか、この条項に基づき、売買契約を履行しなければならない。

2 受注者は、この契約の履行に関して知り得た秘密を漏らしてはならない。

3 受注者は、この契約の履行にあたり個人情報を取扱うときは、個人の権利利益を侵害することのないよう努めなければならない。

(確約事項)

第2条 発注者に対し、受注者は、暴力団関係企業等（暴力団又は暴力団員等若しくは暴力団員等と密接な関係を有する者をいう。以下同じ。）でないことを確約する。

(所有権移転)

第3条 物品の所有権は、物品の引渡があった時に、受注者から発注者に移転する。

(検査及び引渡)

第4条 受注者は、発注者の指示に従って約定期限に約定場所に物品を納品するものとし、発注者は物品受領後5日以内に物品の検査をするものとする。

2 物品の引渡は、発注者の検査終了と同時に完了するものとする。

3 第1項の検査によって生じた故障又は検査に要した経費は受注者の負担とする。

4 第1項の検査により合格と認めた時には、発注者は受注者に通知するものとする。

(物品の引取)

第5条 受注者は、不合格又は契約数量を超過した物品及び契約を解除された物品その他発注者から返却し得べき物品を、自己の経費をもって発注者の通知が到達した日から5日以内に引取らなければならない。

(契約不適合責任)

第6条 発注者は、受注者から引渡された目的物が種類、品質又は数量に関して契約の内容に適合しないものであるときは、受注者に対し、目的物の修補又は代替物の引渡しによる履行の追完を請求することができる。

2 前項の目的物が種類又は品質に関して契約の内容に適合しないものであるときは、発注者は、その不適合を知った時から1年以内にその旨を受注者に通知しなければならない。ただし、契約をもってその期間を伸縮することができる。

(請求及び支払の期限)

第7条 受注者は、第4条第4項の通知を受けた後に支払を請求するものとする。

2 発注者は、受注者から正当な請求書を受領したときから30日以内に契約金を支払わなければならない。

(債権の譲渡)

第8条 受注者は、発注者の書面による承諾を得ない限り、発注者に対する債権を第三者に譲渡又は承継させることができない。

(引渡延滞違約金)

第9条 受注者の責めに帰すべき理由により引渡期限までに物品の引渡が完了しないときは、受注者は契約金額から（当該債務の履行分に相当する金額を控除した額につき、）引渡期限の翌日から引き渡し完了した日までの延滞日数に応じ、当該債務の履行に係る契約の締結日における政府契約の支払遅延防止等に関する法律（昭和24年法律第256号）第8条第1項の規定に基づき財務大臣が決定する率を乗じて計算した額の延滞違約金を支払うものとする。

2 延滞違約金が100円未満であるときは、これを徴収しないものとし、100円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てるものとする。

(契約の解除)

第10条 発注者、受注者いずれか一方がこの契約に違反したときは、その相手方はいつでもこの契約の全部又は一部を解除することができる。

2 発注者は、受注者が暴力団関係企業等であることが認められた場合、何らの催告を要せずに本契約を解除することができる。

3 発注者が、前項の規定により、当該契約を解除した場合には、発注者はこれによる受注者の損害を賠償する責を負わず、また、解除により発注者に障害が生じたときは、受注者はその損害を賠償する。

(不当介入を受けた場合の措置)

第11条 受注者は、暴力団関係企業等による不当介入を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに発注者への報告及び警察への通報を行い、捜査上必要な協力をするものとする。

(合意管轄)

第12条 この契約に関する訴訟については、静岡地方裁判所を管轄裁判所とすることに合意する。

(定めのない事項の処理)

第13条 この契約に定めのない事項については、法令の定めるところによるほか、発注者、受注者双方協議の上処理するものとする。

入札書

- 1 入札番号 第51号
- 2 件 名 令和8年度 救助服 購入
- 3 履行場所 藤枝市稲川200-1
藤枝消防署

上記の件について、志太広域事務組合競争契約入札心得を承諾の上、下記の金額で請負いたいのので、申し込みます。

入札金額

拾	億	千	百	拾	万	千	百	拾	円

(消費税抜)

令和 年 月 日

発注者 志太広域事務組合
管理者 焼津市長 中野 弘道 様

住 所

入札者 商 号

氏 名

印

- 1 入札書は、入札1件ごと1枚用意してください。
2 入札書には、入札番号、件名、入札金額、入札日、入札者の住所・商号・代表者の職氏名を必ず明記し、社印・代表者印を押印してください。

記載例

入 札 書

1 入札番号 第 〇〇 号

2 件 名 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

3 履行場所 〇〇〇〇〇〇〇〇〇

入札金額は消費税額を除いた
金額を記入。
「¥」マークも記入する。

上記の件について、志太広域事務組合競争入札心得を承諾の上、下記の金額
で請負いたいのので、申し込みます。

入札金額

拾	億	千	百	拾	万	千	百	拾	円
			¥	1	2	3	0	0	0

(消費税抜)

入札(開札)日を記入する。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

発注者 志太広域事務組合
管理者 焼津市長 中野 弘道 様

会社名・代表者の職名及び
氏名は必ず明記し、社印・代
表者印をする。

住 所 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
入札者 商 号 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
氏 名 〇〇 〇〇〇〇〇〇 印

郵便入札での注意事項

一般書留、簡易書留又は持参のみ有効です。
普通郵便やレターパック等での提出は無効となります。

入札書及び内訳書（必要な場合のみ）を入れる内封筒と、内封筒を入れる外封筒の二重封筒にしてください。

※窓口を持参する場合、外封筒は不要です。

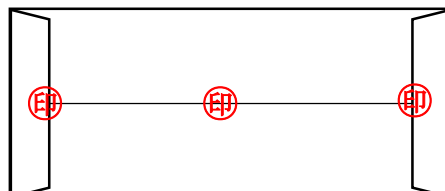
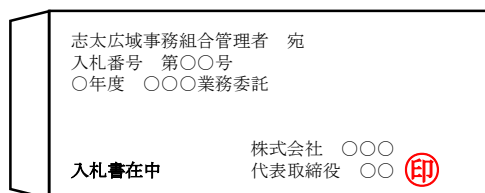
（令和7年5月1日～）

<内封筒記載例>

宛先、入札番号、件名、「入札書在中」、商号（又は名称）、並びに代表者の職名及び氏名を記入し、代表者印を押す。

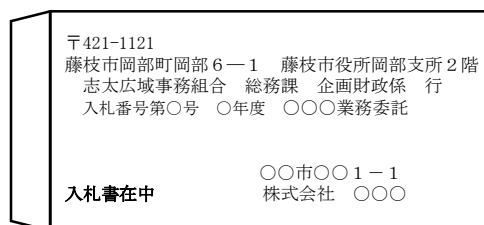
同じ印で、封筒のつなぎ目に封印をする。

※いずれかの印がない場合、無効となる場合があります。



<外封筒記載例>

宛先、入札番号、件名、「入札書在中」、住所、商号（又は名称）を記入する。



その他の規定については、「郵便入札に関する要領」や「競争契約入札心得」等（下記①のページのうち、「関連法規など」）をご覧ください。

志太広域事務組合ホームページ>組合の概要>入札・契約>入札情報 …①

<https://www.shida.or.jp/about/tender/115.html>

郵便入札に関する要領 …②

<https://www.shida.or.jp/material/files/group/2/yubinnyusatsuyoryoR070501.pdf>

①



②

